

# 国 保 通 信



問い合わせ  
市民生活課 保険年金係

75-12159

ご存じですか？ ジェネリック医薬品

国民健康保険（以下、国保）では、

後発医薬品（以下、ジェネリック医薬品）の利用をお勧めしています。

通常、医療機関や調剤薬局では、新薬である先発医薬品が処方されますが、医師に希望することで、処方される医薬品をジェネリック医薬品に変えることができます。



## ●ジェネリック医薬品とは？

最初に作られたお薬（先発医薬品）の特許が切れた後に発売される医薬品です。先発医薬品と比べ、金額が抑えられるため、医療費を抑えることができます。

## ●ジェネリック医薬品を利用するには？

すべてのお薬にジェネリック医薬品があるとは限りません。ジェネリック医薬品を希望される場合は、希望カードを診察券と一緒に提出し、直接医師に相談してください。

## ●注意点は？

ジェネリック医薬品は先発医薬品と同等の有効成分・効能・効果をもつ医薬品ですが、全く同一というわけではありません。期待する効能・効果が得られない場合もあります。

また、お薬代の負担軽減の程度は、自己負担の割合やこれまで処方されていたお薬の価格、処方される量、ジェネリック医薬品の種類（銘柄）などによっても、これまでとあまり変わらないこともあります。金額については事前に確認してください。

## ◆ジェネリック医薬品希望カード



▲保険年金係の窓口にて配布しています。

健診結果は、自分の健康のバロメーターとして活用を！

東多久町の実態

自分の健康を自分で管理するために



【東多久町】  
今月号は、東多久町の実態と担当者を紹介します。

## ①特定健診の受診率

東多久町は、健診会場が東多久公民館と納所会館とに分かれています。受診率は44・2%と低く、各町別では、4位です。

## ②特定健診の結果

健診結果では、高血糖や脂質異常にある方で未治療の方が多いのが特徴です。特に、血糖値は、合併症が進むHbA1c7.0以上の未受診が、該当者の50%を占めています。

## ③担当保健師・看護師

私たちが担当です。

治療を始めて欲しい方や血圧160/100以上の方、血糖（HbA1c）6.1以上の方、腎機能（eGFR）が50未満の方などを、病気が進行しないように訪問しています。



保健師 百武佐知子  
看護師 林田真智子

## ■問い合わせ

健康増進課

75-33355

## 住民さんの声 vol.45

特定保健指導を受けられた  
いづるが 鵜保さん（西多久町）

質問 生活習慣の改善を目指して取り組み、変わったことは？



食事のとき、野菜から食べ、ゆっくり噛むようにしています。

週4日のグラウンドゴルフやウォーキング等の行事へも積極的に参加し、加えて野菜作りなど畑仕事をして体を動かしています。

体重と腹囲を減らす事を目標に、これからも体を動かす事を継続していきたいと思っています。